



## 過度な効率化による サービス低下が表面化！

「多目的室が使えない」何が起きた？



↑  
「NHK NEWS WEB」記事に飛びます

多目的室の鍵が開けられなかった背景にあるのは  
「特急列車の車掌一人乗務」です

車掌は「運転取扱い（ドア扱い等）」「車内放送」  
「車内改札・巡回」などの業務を行っています。  
過去複数人で行っていた業務を現在は一人で行う  
ため多忙を極め、突発的な事象が重なった際には  
対応できないことがあります。

根本的な要因は、鉄道事業のコスト削減を重視し  
過度な効率化施策を推進する「経営姿勢」にある！

私たち「輸送サービス労組」は、  
誰もが安心して利用できる鉄道の実現と、  
公共交通機関の社会的使命と責任を果たすために、  
労働条件向上と環境改善に向けて取り組んでいます！

輸送サービス品質の低下を招いていることは明らかだ！  
会社はお客さまと現場で働く社員の声を受け止める！